

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和6年8月6日(2024.8.6)

【国際公開番号】WO2024/048448

【出願番号】特願2023-570133(P2023-570133)

【国際特許分類】

B 4 1 M 5/337(2006.01)

B 4 1 M 5/333(2006.01)

【F I】

B 4 1 M 5/337 2 1 2

B 4 1 M 5/333 2 2 0

10

【手続補正書】

【提出日】令和5年11月29日(2023.11.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基材上に、感熱記録層が積層された感熱記録体であって、
前記感熱記録層は、発色剤と、非フェノール系顕色剤と、非フェノール系酸化防止剤とを含有し、

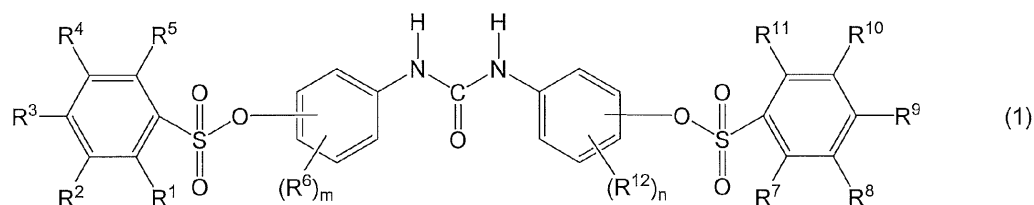
前記非フェノール系酸化防止剤は、リン系酸化防止剤を含有することを特徴とする、感熱記録体。

【請求項2】

前記非フェノール性顕色剤は、下記式(1)で表される化合物及び/又は下記式(2)で表される化合物を含有する、請求項1に記載の感熱記録体。

30

【化1】

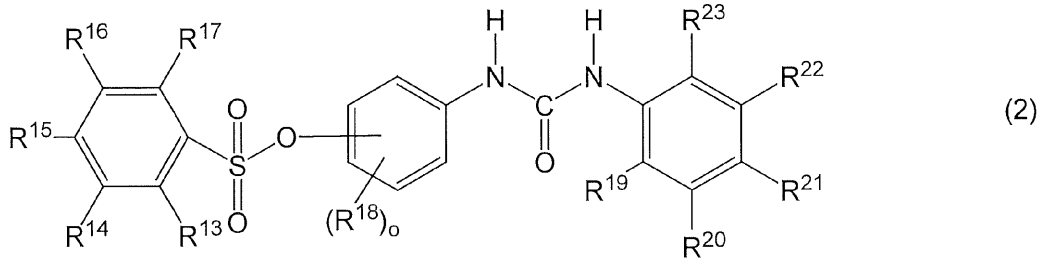


(式(1)中、 R^1 、 R^2 、 R^3 、 R^4 、 R^5 、 R^7 、 R^8 、 R^9 、 R^{10} 、及び R^{11} は、それぞれ独立して、水素原子、又は置換基を示す。 R^6 、及び R^{12} は、それぞれ独立して、置換基を示す。 m は、0~4の整数を示す。 m が2以上の場合、複数の R^6 は、同一であっても、異なってもよい。 n は、0~4の整数を示す。 n が2以上の場合、複数の R^{12} は、同一であっても、異なってもよい。)

40

50

【化 2】



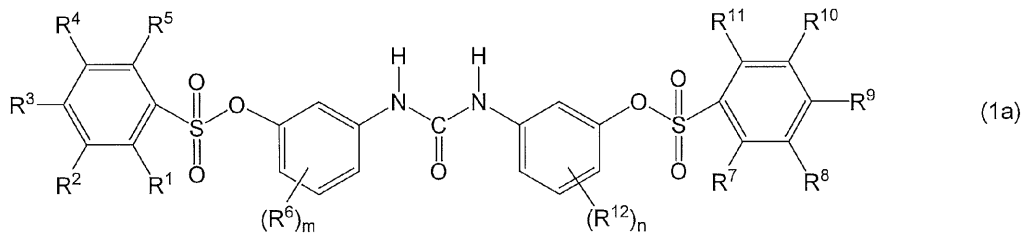
10

(式(2)中、 R^{13} 、 R^{14} 、 R^{15} 、 R^{16} 、 R^{17} 、 R^{19} 、 R^{20} 、 R^{21} 、 R^{22} 、及び R^{23} は、それぞれ独立して、水素原子、又は置換基を示す。 R^{18} は、置換基を示す。 o は、0~4の整数を示す。 o が2以上の場合、複数の R^{18} は、同一であっても、異なってもよい。)

【請求項 3】

前記非フェノール系顕色剤が、下記式(1a)で表される化合物、及び/又は下記式(2a)で表される化合物を含有する、請求項2に記載の感熱記録体。

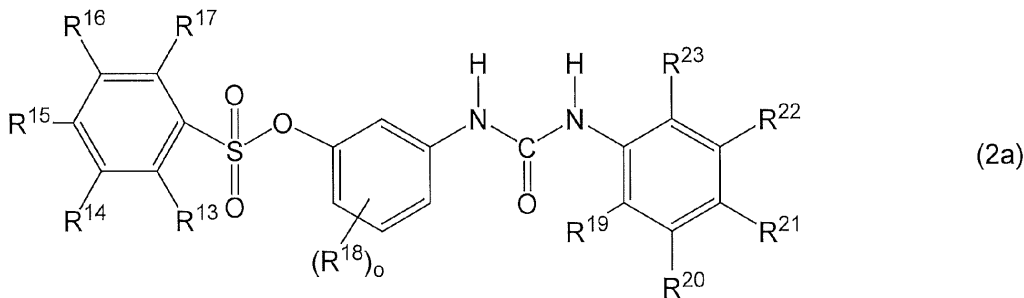
【化 3】



20

(式(1a)中の各記号は、式(1)と同じである。)

【化 4】



30

(式(2a)中の各記号は、式(2)と同じである。)

40

【請求項 4】

前記感熱記録層の全体に対する前記非フェノール系顕色剤の含有量が、10質量%以上50質量%以下である、請求項1~3の何れか1項に記載の感熱記録体。

【請求項 5】

前記感熱記録層の全体に対する前記非フェノール系酸化防止剤の含有量が、5質量%以上10質量%以下である、請求項1~3の何れか1項に記載の感熱記録体。

【請求項 6】

前記感熱記録層の全体に対する前記非フェノール系酸化防止剤の含有量が、5質量%以上10質量%以下である、請求項4に記載の感熱記録体。

50